

# baby smile

べびーすまいる

\*第4号\*  
2013/2

石巻子育て情報誌



ひろがれ!  
ちいさな笑顔のちから!



\*ベビースマイル石巻\*







東日本大震災  
から2年。

子どもの成長こそが、  
私達に未来への力を与えてくれる

私達の街は復興しようと動き出している。

でも、月日は流れても、気持ちが前に進めていない自分がいる。

後退さえしている気がする。自分も何かしなきや、と焦る。

大丈夫！あなたは、大切な命を毎日育むという、尊いことをしていますよ。



### 文集「子どもたちへ」～ママたちがいま、伝えたいこと～

2年が経った今でさえ、「大震災のことを風化させたくない」と思うと同時に、さまざまなことが思い起こされ、扱うことに筆が重くなります。当時、震災から1年に満たない時期に、「命を強く感じた、いまの想いを残したい」という呼びかけに33名が賛同してくださり、この文集をつくることができたことに、今になってなお、胸が熱くなる思いです。文集は人から人へ、手から手へ、大切に広まり伝わっていきました。3月には増刷を予定しており、書店（金港堂さん）に置かせていただくこととなりました。



#### 読者から寄せられたお手紙を紹介（抜粋）

当時の状況や気持ちが詳しく書かれていて、子どもたちの笑顔読んでいて涙が出ました。文集を読む前は「どういう行動をされて助かったのだろう」と思っていましたが、いつも通る道を偶然通らなかったり、間一髪で逃げられたり…と誰が犠牲になれた命なんだ」と皆さん書かれています。被災地に住んでいました。読んだ後、子どもたちをギューギューとしました。つまらぬようね、と言いました。（静岡県/Aさん）



#### 文集に賛同した ママさんからの “今”的声

②あの日のことは、決して忘ることははない。しかし、時間とともに記憶も風化しているのも事実。あの出来事を、子供たちに必ず、伝え続けなければいけない。被災が二度と起こらないように、それが、震災を経験がありました。それが、震災を経験した、私たち大人の使命であると、改めて感じさせられる。（優ちゃんママさん）

④子ども達は元気にしていて、それが何よりの幸です。だけど、震災以降何ができるのだろうって思ひながら自分の子育てだけ精一杯な機会なさ申し訳なさもあります。（くーこさん）

⑤震災後は、主人には今日どこにいるかは知らせておくようになりました。自分でも、ちょっと危なそうな場所(海や川の近くや、結構浸水した地域)に行く時はどこにいるかをカシミレーシヨンしたりして、被災がないのが一番ですが、震災後にいろんな出会いがあったり、ご近所さんとの交流ができたりと人との関わりが増えたように感じます。（まるゆさん）

⑥子どもたちは、大震災の事をよく憶えていて、時々、避難所でっこをしています。お人形やぬいぐるみを揃めて、イスやキャラクターストールを作り、遊んでいます。そうやって、柄がかった記憶を整理してゐるだけだと思います。（なっちゃん）

⑦二年経ってもやっぱり悲しいものは悲しいし、同じ場所に住んでいる限り不安は消えません。でもこういふ気持ちを持続けて生きる事は決して悪いことではない、むしろ必要だし人間らしい感情だなと思うようになりました。（太田さん）

⑧あの出来事、辛い気持ちを、消してしまうことはできないけれど、そこから学んだ、気持ちや、生きていく方法を自分たちの子ども、次の世代へ残して伝え続けていくよう、少しでも希望へ変えるがいいかなと思っています。（ねぬさん）

⑨震災から2年、新たな命も授かり何もなかったかのように生活している毎日。上の子は地図がある度に想い出すのか「怖いね」とすぐに飛んでいます。その場所がきっかけになり仮設住宅に住んでいる同じ子供を持つお母さんとも友達になれたという期待も大きいです。プライバシーもなく不自由な生活をしていますが仮設の前に今もまだ休みを利用してボランティアの方々がたくさんきてくれている事に日々感謝をしています。震災から2年経ちますが、辛くて悲しい現実を受け止めこれからも前向きに家族仲良く暮らしていきたいと思います。（りっくんママ）



阪神淡路大震災から18年。

震災から18年のママの気持ちを石巻のママたちへのメッセージとして頂きました。



☆兵庫県明石市在住 豊山さんより☆

～石巻で頑張るママさん達へ～  
私は18年前、阪神淡路大震災の4日後、1月21日に娘を出産しました。震災当日には予定日をすっかり過ぎて、何時陣痛が起きててもおかしくない状態でした。

大きなお腹で、熟睡していた午前5時46分、ものすごい地震で目が覚めたかと思うと自分の体が飛び上がるほどびびりました。その日の地震は、お腹も止まりました。電話が通じなかったので、「今陣痛がきたらどうしよう」と不安な気持ちでいっぱいでした。とりあえず入院の荷物を車に積んで、少し離れた実家に向かいました。その時は、不安で不安で「どうかもう少しお腹にいてね！」とお腹の赤ちゃんに話しかけていました。

幸い実家はガス水道が止まっていたが、電話は通じ、助産師の永原さんが実家の方へ「陣痛が始まつたらいつでもいらっしゃい」と連絡を入れて下さいました。

そして、まだ余震が続く4日後の21日、娘は無事元気に生まれてくださいました。

主人の娘、姉妹は家が倒壊し、学校の体育馆に避難していました。街は、燃えてまるで戦地のようでした。

そんな中元気で生まれててくれた娘には、みんなの希望になって欲しいという願いを込めて「希望（のぞみ）」と名付けました。

震災の絆のニュースの中、私達家族みんなにとって、「光」が見えた瞬間でした。

震災後自宅に帰っても、ガス水道は使えなかったので、祖父が給水場に汲みに行ってくれ、祖母は布おしめを冷たい水で洗ってくれ、いい母乳が出るようになります！」と驚島のコンロで温かいご飯を作ってくれました。

主人は、遠い会社まで自転車で時間がかけて通う、そんな日が長く続きました。

いろんな人に支えて頂き、娘は18歳になりました。振り返ると、震災はついこの間のように感じるのに、もう18年も過ぎているのです。

石巻のママ達、震災から2年まだまだ、不安も心配も沢山あると思います。

でも、可愛い子ども達が、きっと明るい未来を運んできてくれます。どうか、子ども達の笑顔、ママさん達の笑顔を絶やさないで下さい。石巻のママさん達が、前へ進めるように！願っています。

ASAWAYA



行政のみなさんも、子育てママを応援してくれています。

石巻市福祉部 子育て支援課 門間一也様より子育てママへメッセージをいただきました。

最後に子育て奮闘中のママさんへ

子育てに「縛」の大切さ、人の繋がりの大切さを伝えています。そのためには、言葉だけでなく、自らの行動をもって子どもたちに教える伝えたいです。人の繋がりとは、すなはち地域の繋がりで、地域に活動が生まれるとその地域の子どもたちは、地域の力で育てられる、それが子育ての原理原則である「地域の子どもたちは地域で守り育てる」こととなります。

また、子どもには「生れる」「育つ」「守られる」「社会参加する」という4つの「権利」を生まれながら持っています。これらが守られる、それが子育ての原理原則である「地域の子どもたちは地域で守り育てる」こととなります。

ただし、子どもには「生れる」「育つ」「守られる」「社会参加する」という4つの「権利」を生まれながら持っています。これらが守られる、それが子育ての原理原則である「地域の子どもたちは地域で守り育てる」こととなります。

また、子どもには「生れる」「育つ」「守られる」「社会参加する」という4つの「権利」を生まれながら持っています。これらが守られる、それが子育ての原理原則である「地域の子どもたちは地域で守り育てる」こととなります。

これらの子育て支援とは、行政だけではなく、NPOや市民社会など協力しながら、より良い支援を実現できないものではありません。これからの石巻市は、市民が一体となって子どもたちを守り育てていこうを目指していきます。

#### メッセージ

いま、皆さんは子育ての真っ只中にいらっしゃることでしょう。子どもたちは、可愛いけれど楽しいことばかりではありません。時には、子供の記憶はないかもしれません。震災の記憶を風化させないために、おしゃか、もっと自由になれるのにとお思えることもあるのではありません。でも伝えていかなくてはならないと考える方々も多いと思います。大変に日々の出来事を伝えてしまつたが、全国、全世界から多くなってしまった「被災」が生まれたことも同時に伝えていかなくてはならないことがあります。子どもたちは日々成長していくもので、その成長とともに、自分たちのまちの復興を目で見て、肌で感じて生きいくことになります。

ううとおしい、もっと見えた、條約に見えたりするの子どもたちというのもあります。そういうふうで、子どもたちは日々成長していくもので、その成長とともに、自分たちのまちの復興を目で見て、肌で感じて生きいくことになります。



# Cooking みほママの 旬の野菜で 簡単ご飯

子育て中は、いかに家事の時間を節約するかが勝負。  
料理が得意なママもそうでないママも、美味しく作れちゃいますよ。

子どもが野菜を食べてくれずに困ったことはありませんか？  
子どもも大人も美味しく食べることが出来れば言うことなしですよね。  
ここでは、パパや息子に好評だった旬の野菜を使った料理を、紹介していこうとおもいます。  
それに旬の野菜はなんと言っても、美味しく栄養価も高く、しかも経済的。  
季節の美味しさを積極的に取り入れ、心も身体も健康になります。

## 白菜

白菜の約95%は水分でできているのですが、栄養素をバランスよく含んでいて、特にビタミンCやカリウムが豊富に含有されていて風邪の予防や美肌効果などがあります。また食物繊維が豊富な事でもしられており、便秘の解消や大腸がんの予防効果などがあるとされています。

### 豚肉の白菜ロール



#### ■ 材料

- ・白菜：葉8枚 A・生姜、醤油、酒、ごま油：各小1
- ・豚ひき肉：300g ねぎ：半分
- B・薄口醤油：大1.5 酒、みりん：各大1
- ・塩：適量



#### ■ 作り方

- ①白菜の葉を丁寧に剥がし、柔らかくなるまで茹でる。
  - ②豚ひき肉にみじん切りにしたねぎとAを加え、白っぽくなるまでこねて、8等分する。
  - ③水気を拭き取った白菜に②を乗せ、二巻きくらいしたら白菜の両端を折り込み、また巻いていき、最後に爪楊枝でとめる。
  - ④⑤をフライパンに並べ、③の1/3位までだし汁を入れBを加え煮立たせ、蓋をして15分位煮る。途中で③をひっくり返す。蓋を取って5分位煮て、塩で味を整え出来上がり。  
寒い日にはスープにとろみをつけると温まりますよ。
- ✿昆布や鰹節で出汁を取ると香りがでて美味しいですが、無ければ顆粒出汁でも大丈夫。大人は柚子胡椒をつけて食べるのがお勧めです。

### 白菜とあさりのペペロンチーノ



#### ■ 材料（大人二人分＆子ども一人分位かな）

- ・白菜：1/8切り にんにく：適量 醤油：大1 バター：10g
- ・あさり：300g 唇の爪：適量 オリーブオイル：適量
- ・スパゲティ：200g 酒or白ワイン：120cc 塩、胡椒：適量

#### ■ 作り方

- ①あさりは砂抜きして洗い、ニンニクはみじん切り、白菜は5cm位にざく切りにしたあと短冊切り、唇の爪は手でちぎって種を取る。  
スパゲティを茹で始める。
  - ②フライパンにオリーブオイルとニンニクをいれ弱火でいい香りがするまで火にかける。  
白菜を加え軽く炒めたあと、あさりを入れ軽くフライパンを揺する。酒or白ワインを加え、蓋をする。
  - ③あさりが開いたら、醤油、バター、塩、胡椒、唇の爪を入れ味付けし、茹であがったパスタを加えてスープと絡ませて出来上がり。
- ✿子どもに取り分けする時は、味付けをし唇の爪を入れる前に取り出して、スープにお湯を加えてスープパスタのようにすると、味が濃すぎず食べやすくなります。

### 「センスのいい子」 の育て方

双葉社  
宮崎祥子/著

息子があつむにいる時に、イラストが可愛く紙の手触りが良くって、何となく手に取ったこの本。私の初めての育児書です。育児書と言っても全く堅苦しいものではなくて、こんな大人になってほしいな、だったらこんな手はどう？といった感じで、先輩ママとお話ししているような楽しい雰囲気で激励を示してくれます。“こんな大人”っていうのは、例えばきれいに食べる人、言葉が豊かな人、にくめない人、凛とした人、選べる人。確かにこういう人、魅力的ですよね。これが項目に沿って、“こんな大人”的目標に進めるように色々なアイデアが紹介されています。

読んでみると子どもにというよりも、まずは自分がそんな人になりたいなと思ってしまいます。

ちょっと子育てにつまずいてしまった時にも、子どもと一緒にあって毎日を楽しんでいこうと思える、とっても素敵なお本ですよ。お薦めです。（渋谷）

### 編集後記

★新しい年が始まり、みなさんほどの気持ちはありますか？

震災から二年が経とうとしていますが、町はまだ片付いていないところもあり、進まない“復興”にもどかしさを感じずにはいられません。そんな中、慶祝なる余興、皆さんも日曜の備えや、避難場所を再確認したのではないかでしょうか。今回の震災特集を通して、もう一度家庭で話し合うきっかけにして頂けたら嬉しいです。今年一年、みんなが笑顔でいられますように。（ヘビ女、龜山）

★2013年がスタートしましたね。家庭前っておみくじ「凶」となんともスッキリしない気持ちでスタートした私ですが、今年は第二子出産という大イベントを控えているので、気を引き締めていきたいと思います。さて、今回私はサークルページを担当させて頂きましたが、びっくり!! 石巻にこんなに沢山のサークルがあることを初めて知りました。今こそ、友達も増え、自分の居場所となる環境を見つけることができましたが、それまでの私は居場所探しに四苦八苦していました。もしあの頃の私が同じような方がいたら…このフリーペーパーを通じて居場所探しのお手伝いができていたら幸いです。（北川）

★今回マタニティページを担当させて頂いたのですが、私自身が不育に思っていたことを皆さんも同じように感じていたことをサロンで知り、このようなページが出来上がりました。作っていく過程で色々な方にお話を伺い、皆さん就行体験をしながらも楽しんで子育てをしている姿を見て、不育な事ばかり考えていても仕方ないと思えてきました。自分にも妹がいて、今でもとっても大切な存在です。私の子ども達にも、いつまでもお互い助け合い信頼し合える関係を築いていってほしいなあ。きょうだいを育ててあがれることに感謝をしつつ、産まれてくる日々を楽しみに待ちたいと思います。（渋谷）

次号は4月発行予定!!

次号ご案内

編集・発行 特定非営利活動法人ベビースマイル石巻 〒986-0871 石巻市清水町1丁目5-18-501  
Tel:0225-24-8304/080-2826-2351 Fax:0225-24-8305

E-mail:ishinomaki@babysmile.com URL: http://www.babysmile.com/index.html

編集協力／一般社団法人の楽好 AMCチーム 多賀城市高崎1丁目22-1 http://chikyuunogakkou.org

ベビースマイル  
会員登録受け付け中

予約なしで参加できるイベントは、  
会員登録していないなくても参加できますが、  
準備するにあたり参加人数をできるだけ  
把握したい時、是非、会員登録(無料)を  
お願いいたします。